

太古の昔、コトバには大きな力がありました

かつて遠い遠い昔、人と神が仲睦ましく共存共栄していた神代の昔、言霊の栄えていた時代であったと推理されます。古来、日本の国は霊之本の国と言われ言霊の幸はう国と言われていました。

我が国最古の歴史書に古事記や日本書紀がありますが、その4倍の文字数を持ち古事記の原本になったと言われる書物の一つに、神代文字(オシテ)で書かれたホツマツタエがあります。そのホツマによれば、その頃「天之数え歌」という祝詞(のりと)を唱えろと「死者も甦える」と書かれています。それほど太古の昔は言葉には力があつたことを暗示しているのです。

今日とは異なり純朴で誠の心を保持していた私たちの先祖はこの言霊の力を信じ畏敬(いけい)の念をもって生きていたと想像出来ます。

元一つの「詞」はアレンジされ分化されていきました

しかし、時代の経過とともに人々の使う言葉は乱れ、自我の心が高まるとともに言葉もアレンジされ、初めの言霊の力は失せてゆきました。言葉の乱れと共に人々の心は我善のエゴの心へと、欲に毒されていったのです。

特に近年、言葉の乱れは激しく、嘘と誇張と偽りのコトバが氾濫し、人々はパワーを失った抜け殻のような言葉を乱用して増々世の混乱を助長させているようです。

光透波理論では言葉を大きく二つに分類しています。宇宙から降ろされた始めのコトバ＝「詞」と、その後人がアレンジした言葉＝「語」と分けています。

神性に満ちた「詞」は人と宇宙を繋げるコトバであり、「語」は人と人を繋ぐ伝達手段の言葉と言えましょう。従って今日人類が使っている言葉はすべて「語」の言葉であり、その言葉の奥に秘められた真理を現すコトバが「詞＝光透波」と表現しています。

コトバはサムシンググレートからの贈り物

では、何故に字割すると宇宙の真理が浮かび上がってくるのでしょうか？実はコトバというのは、人間が作り出したものではないからです。多くの現代人は「人間が言葉や文字を生み出した」と思っているようです。ところが、もし言葉がなければ人間ただの動物であり、考える能力を持つことができません。したがって自ずから言葉を作る能力も無くなるからです。

確かに人類は時代や民族を越えて数多くの言葉を造語してきました。発明・発見、新たに出現した学術や文明・文化等の全ての事物に人類は命名してきています。しかし、その造語能力も基礎的なコトバがあつたればこそ可能だったのです。その根底となるコトバがなければ人は他の動物と何等変わらない存在に過ぎないのです。その素晴らしいコトバを人は宇宙のサムシンググレートから授かっているのです。

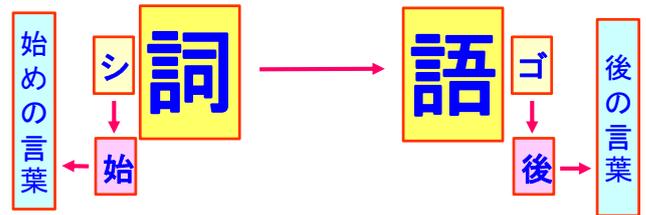
このように言うと、現代の物質科学的な知識を盲信している多くの人たちは猛反対するようです。しかし西洋物質科学は僅か500年ほど前に急速に進歩したものであり、未だ発達途上の段階であり、当然、宇宙の真理を極めていく存在ではないということです。

言葉の乱れを正して世の乱れを正す哲理が光透波

それ故に現在、世界人類はありとあらゆる面で混乱し崩壊現象を引き起こしているのです。

米・露・中国・EU を始めとする大国もそして我が国も、世界中の国々が危機と大混乱に陥っているのです。これらの現象の奥には物質・お金・エゴ中心の誤れる行き方が底流に流れているからです。

言葉は二つに分けられる



宇宙から降ろされた始めの言葉は時代の変遷とともに人類はアレンジを重ね、今日世界で使われている言葉＝「語」を生み出し、始めの言葉の意味とパワーを失って、混乱しているのです。

言葉に視点を置いて観じますと、「言葉の乱れが心の乱れ、心の乱れが波動の乱れ、波動の乱れが世の乱れ」でありますから、現代世界の危機と混乱を正してゆくには、どうしても言葉の乱れをただしてゆく必要があるのです。

物・金・エゴ中心の体主霊従から共存共生の理想世界・霊主体従の時代へ転換する時を迎えている今日、私たちは言葉の乱れを正してゆくことが求められているのです。

その活路が言霊の国と言い伝えられてきた日本語文化の中から生み出されてきた光透波なのです。

光透波(コトハ=言波)は、これから迎える理想の時代に先駆けて、人々が健全で豊かな生き方を掴めるように、言葉のエネルギーの活用法を伝える言霊学です。言葉には波動がありエネルギーがあるから、それが可能なのです。

詳しくは各地開催の光透波セミナーへ。そしてこの度、ヒカルランドから全国の有名書店(アマゾンでも購入可)で発売されています「日本語の言霊パワーと光透波エネルギー」をご購読ください。 文責 宿谷

光透波を啓かれた小田野早秧先生の直弟子であります磯部賢一先生から寄稿がありました。磯部先生は地道に着実に光透波の普及に尽力され早や45年、最近では「シン光透波」を提唱され積極的に活動を開始されています。加えて Zoom 講座や Clubhouse など幅広い活動をされています。

文字と五十音は平和の原理

人間が発明したものではなく、宇宙からのプレゼント

文字はありとあらゆる書簡、そして現在においてはパソコンやスマホなどのメールなどで意思伝達手段の道具として使われています。が、それらの内容をよく考えてみると、心の表れであることが分かります。

本来、目に見えない筈の心が文字のかたちを通して意味を持って意志の伝達が出来、お互いに交流ができています。このように考えますと、話し言葉の音と文字の音は連動していますから、心も音なき音としてのコトバと言えましょう。

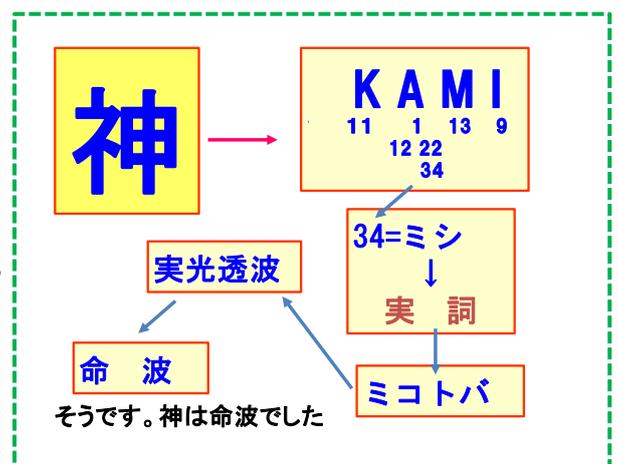
【 言波・命波・神波 】

心の言葉が内なるコトバとして存在していますから、話し言葉も書き言葉も外側に表出して、お互いに交流ができていくことになります。

光透波理論(命波学)では言葉には三つあるとされています。声音言(話)と観音言(字)と心音言(意)で、三言(ミコト)であります。ミコトの読み音での漢字は、「命」「尊」があります。

「命」も「尊」も神の尊称の意味がありますから、ざっくり言って言語と、命と、神はほぼ同一の存在であると言えるでしょう。

右図はそれを裏付けている字割解釈です。



【注釈】 光透波の字割とは文字や言葉の奥に秘められた真理を読み解く手法であり、東洋を代表する言葉として日本語、西洋を代表する言葉として英語、この東西の言葉を駆使して、文字や言葉の奥にある深義を探究します。

「日本語の言霊パワーと光透波エネルギー」 宿谷直晃著 ヒカルランドから発行

全国の有名書店で発売中。アマゾン等のネットでも購入可

定価 3000円 + 消費税

英語のアルファベットは分析力があり、数に置き換えられる文字であり、アルファベットの順番がその数値になります。それで「神」→「KAMI」と変換し上図のように展開してゆきますと、「神」と「命」と「実の詞＝光透波」が一体であることが理解できてきます。

このように文字から考えてみると言葉・文字は音が元素になっていますから、音波としての波動は、言波と命波と神波と書くことがふさわしいのです。

そこでコトバ言語の「語」を字割してみると「言」・「吾」と分けることができます。「言波が吾」と読み解けてきます。

「言波と文字と心の言波」は、単なる意思伝達手段の道具だけではなく、「言波・命波・神波」として、吾の本質として存在しているのです。

【語の字割：吾の字割】

引き続き「吾」の字割をしてみますと、「五」・「口」に分けることが出来ます。

「五」の読みは「イ」、(イ＝意)。「意」の字は音＋心。「口」は(露皇の露)ですから吾とは音の心が露わされた存在ということになります。

「音」→「OTO」＝ 15+20+15＝50。これは「音の元素音が50音」であることを明かしているのです。この50音の波動は宇宙の最高の波動(エネルギー)であり、命波(メイハ)、ミコトハ(實光透波)と、光透波理論ではとらえています。

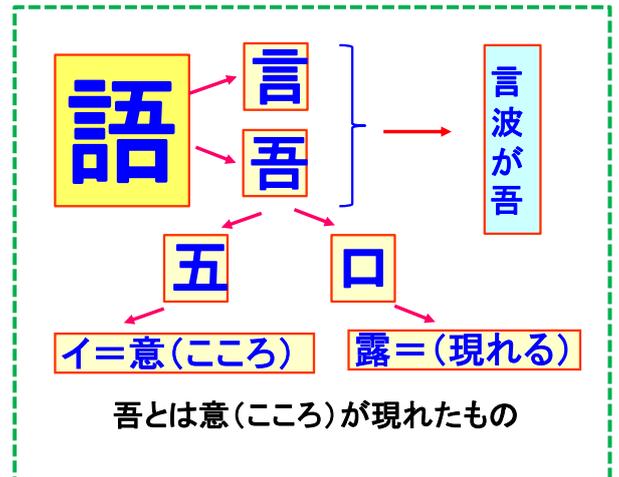
このように文字を光透波の字割をすると宇宙の究極の波動を読み解くことができるようになるのです。

文字は宇宙から人類にプレゼントされた自然現象であり、自分自身の本質を自覚できる存在であることが理解できてきます。

そしてその元素の音は五十の音でできているのです。日本だけに存在する「五十音図表」は、まさに「命」と「神」と「吾」＝自己の存在を証明できる重大な宝ものであるのです。

日本語の原点である五十音図表の一音一音を発声しながら空間写経をしてみますと、命から湧き出る喜びが得られるでしょう。

磯部 賢一



9月 光透波セミナーのご案内

●光の言波・真理教室 (第158回 光透波セミナー)

- 日 時 9月30日(月) PM 1:30～PM4:45
- 場 所 神明いきいきプラザ 集会室 B(4F) 東京都港区浜松町1-6-7
- 演 題 「漢字の生い立ちと光透波」 JR浜松町(北口) 地下鉄大門(B1) 各4分
- 講 師 宿谷直晃 ●参加費 3,000円

●Zoom講座

- 9月17日(火) PM 8:00～PM10:00 ●演 題 「光透波の概要」
- 講 師 宿谷直晃 ●新規参加者 歓迎

※ お申込み、お問い合わせは宿谷へ syu98-8do8@mbr.nifty.com 090-2447-2037

●名古屋 命波学講座

- 日時 9月9日(月) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第13回
- 日時 9月10日(火) PM 2:00~PM5:00 基礎講座 第13回
- 日時 9月12日(木) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第13回
- 日時 9月15日(日) PM 4:00~PM7:00 和やか会
- 日時 9月25日(水) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第15回
- 場所 實光透波スペース 名古屋市名東区香南1-103-8-201
- 講師 堀尾君子 ●参加費 各3,000円

※ 命波学受講の日時調整可。お申し込み、問い合わせは堀尾へ 090-8499-5989

●名古屋 光透波塾

- 日時 9月17日(火) AM 10:00~PM 0:00
- 場所 勸善寺 地下鉄「今池」徒歩2分
名古屋市千種区仲田2-16 問合せ 090-9199-0248
- 参加費 3,000円
- 演題 言霊と真言密教との対話 ●講師 磯部賢一

●光透波 Zoom講座

- 9月7日(土) AM6:00~ AM7:00
- 演題 「超越真言密教」 副題 空海と小田野早秋先生のお話
- 講師 磯部賢一 ●参加費 1000円

※ 以上、お申し込み、お問い合わせは磯部へ isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

●Clubhouse 光透波講座

- 9月8日 AM8:20~ AM9:30 ハウス名「波動爆上げRoom」のゲスト
- ※ お問い合わせは磯部へ isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

●第6回 神戸三宮 言霊セミナー

- 日時 9月23日(月) PM 6:00~PM 8:00
- 場所 神戸市中央区 三宮生田神社南近く ビル7F バーNOEL
- 演題 「数のパワー、数霊の神秘」 ●参加費 3000円
- 講師 林和也 ※ 講座の申し込み先 090-8580-3776 (林まで)

光透波の会

實光透波研究会	名古屋市名東区香南1-103-8-201	堀尾君子
メールアドレス	s8910kimiko@yahoo.co.jp	090-8499-5989
光透波塾	名古屋市熱田区旗屋2-16-4	磯部賢一
メールアドレス	isobekk50@yahoo.co.jp	090-9199-0248
光の言波, 真理教室	東京都品川区小山6-19-5	宿谷直晃
メールアドレス	syu98-8do8@mbr.nifty.com	090-2447-2037
光透波, 言霊セミナー	兵庫県播磨町西野添2-5-12	林和也
		090-8580-3776

光透波のホームページ <http://kotohawanokai.web.fc2.com>